

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭62-17284

⑤ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和62年(1987)2月2日

H 04 N 5/64
G 11 B 33/12
H 04 R 1/02

1 0 5

6517-5C
F-7177-5D
B-7314-5D

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 電子部品の取付け構造

⑯ 実 願 昭60-109325

⑰ 出 願 昭60-1985)7月16日

⑱ 考 案 者 竹 田 和 彦 大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社内
⑲ 出 願 人 シャープ株式会社 大阪市阿倍野区長池町22番22号
⑳ 代 理 人 弁理士 西教 圭一郎 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

電子部品の外周縁には半径方向に臨む複数の切欠きおよび突部とが形成され、またこの電子部品の外周縁には切欠きおよび突部の位置決め部が形成され、

この電子部品が固定されるべき取付体には電子部品の前記突部の一端面が当接する取付座と、取付座の半径方向外方位置で立上り前記切欠きに嵌り込み前記突部の他端面に当接して挟持する挟持面を有する複数の挟持片と、前記位置決め部に相互に嵌合して電子部品の角変位を阻止する手段とを設けたことを特徴とする電子部品の取付け構

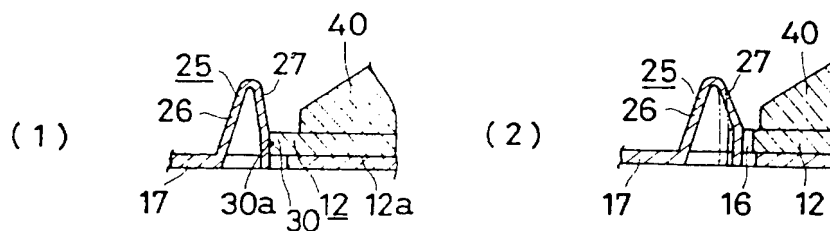
造。

図面の簡単な説明

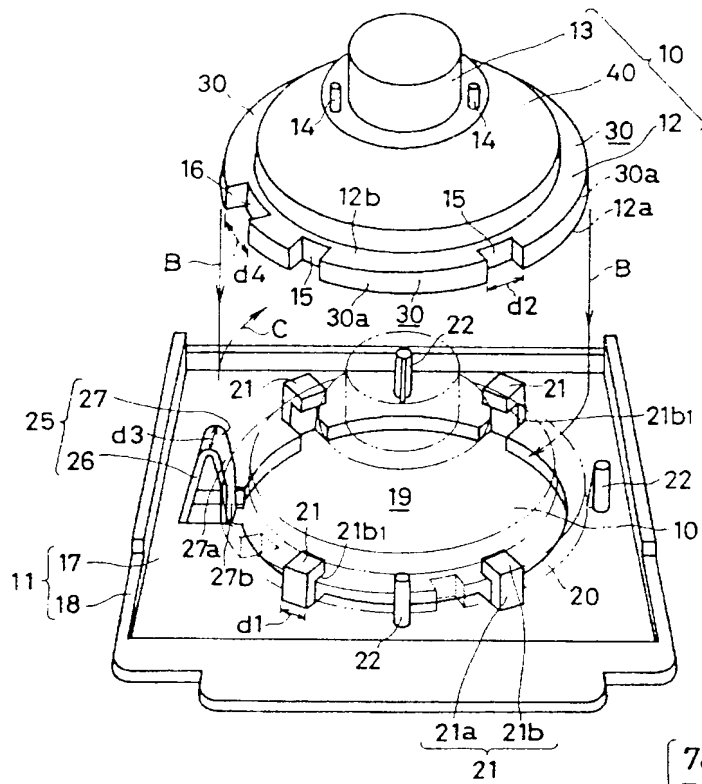
第1図は本考案の一実施例の分解斜視図、第2図は阻止片25が位置決め用切欠き16に嵌合する動作を説明するための図、第3図は典型的な先行技術の分解斜視図である。

10…スピーカ、10a…ケース、11…スピーカ本体、12…フランジ、12b, 12c…端面、14…接続端子、15, 16…切欠き、20…取付座、21…挟持片、21b…挟持部、21b1挟持面、25…角変位阻止片。

第2図



第 1 図



第 3 図

